

やし、トウモロコシ、大豆、紅花、サトウキビ等植物を原料に使用しています。

YS-CLEANER(INK)

インキ・塗料・接着剤の植物由来溶解洗浄液



荷姿

20L/200L

特徴

- 人体及び環境への害となる毒性物質を含まない
- 植物性で高い溶解力・剥離力
- 有機則・PRTR法・消防法非該当
- 低VOC・高分解性

メリット

- 有機溶剤の使用量削減
- 再生利用による廃棄物削減

洗浄事例

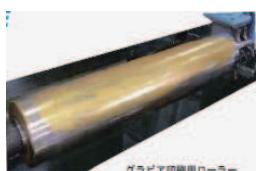
■油性インキ

■フィルム貼り合わせ用粘着剤

印刷（グラビア印刷）版洗浄（インキ・粘着剤）の紹介

※下段は其々の洗浄前後の版（セル）拡大写真

油性インキ



粘着剤



今まで苦労していた、シリンダに厚く堆積したインキ等を洗浄液の溶解力と超音波洗浄機併用により効果的な洗浄可能

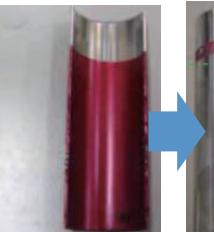
コーティングロールに長年堆積固化した粘着剤も洗浄液の溶解力と超音波洗浄機併用により効果的な洗浄可能

設備洗浄（塗料）の紹介

スプレーガン



塗料配管（SUS）



使用方法

1. 洗浄液は加温（40～50°C）して使用頂いた方が洗浄効果が増します。
2. 洗浄液は原液での使用になります。
3. 導入検討にあたり、洗浄試験を実施しておりますのでご相談下さい。

洗浄システム提案

洗浄効果を十分発揮させる為に超音波洗浄機との併用をお勧めします。版のセル内や端面に入り込んだインキや粘着物を除去する上で有効に効果を発揮します。



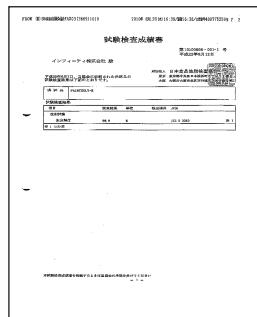
特注設計可能

裏面もご覧下さい



■ 洗浄液データ資料

■ 日本食品油脂検査協会



生分解性試験結果：
98.9% (JIS K 3363)

■ 性状データ（概要）

非危険化学品

物性	液体	水溶性液体
	pH	10±0.5 (20°C)
法規則	化審法	PRTR非該当
	消防法	非該当
	労衛法	有機則非該当
安全性	急性毒性（経口）	3129mg/kg
	急性毒性（経皮）	5000mg/kg

■ 重金属類含有量分析

・金属分、ポリ臭素化ビフェニル類等

分析項目	単位	測定値	測定方法
水銀及びその化合物	mg/L	<0.0005	S46環境庁告示59号
カドミウム及びその化合物	mg/L	<0.001	JIS.K0102.55.2
鉛及びその化合物	mg/L	<0.02	JIS.K0120.54.2
全クロム	mg/L	<0.04	JIS.K0120.65.1.4
全リン	mg/L	7.5	JIS.K0120.46.3.1
全窒素	mass%	1.28	JIS.K0120.45.2
ヘキサン抽出物量	mass%	3.98	JIS.K0120.24
ポリ臭素化ビフェニル類	ppm	N.D	GC/MS
ポリ臭素化ジフェニエーテル類	ppm	N.D	GC/MS

洗浄可能付着物（例）

インキ	水性	油性
	2液硬化型	UV
塗料	水性	油性
	UV	アクリルウレタン
粘着剤	粉体	エポキシ
	アクリル	ウレタン
	エポキシ	

■ 各種材質影響、浸漬試験

・金属、樹脂、ゴム類（5週間の浸漬影響について）

(1) 金属類

浸漬試験：鉄、ステンレス、アルミニウム、銅、真鍮等7種類

適合性評価	材質	試験後の試験片外観他
使用できる	鉄、ステンレス、アルミニウム、錫メッキ鋼板	顕著な変化なし
条件により使用できる	電気亜鉛めっき鋼板	コーティング剤が消失
使用はやや疑問	銅、真鍮	微量の銅が溶出する。 真鍮は5週間で黒化する。

(2) 樹脂類

浸漬試験：MCナイロン、アクリル、テフロン、PVC硬化樹脂等14種類

適合性評価	材質	試験後の試験片外観他
使用できる	MCナイロン、テフロン、PVC硬質、ポリエチ、ポリプロ、6ナイロン、エポキシガラス、ポリスチレン、フェノール、POM	顕著な変化なし
条件により使用できる	ポリカーボネート	1.2%程度収縮する
使用できない	ABS、ポリエチルガラス、アクリル	溶解する。 クラックが発生する。

(3) ゴム類

浸漬試験：NR、NBR、SBR、ウレタンゴム等7種類

適合性評価	材質	試験後の試験片外観他
使用できる	SBR、ブチルゴム、EPDM	顕著な変化なし
条件により使用できる	NR、NBR	5週間で約20%収縮するが、1週間では問題なし（質量変化より推定）
使用できない	ウレタンゴム、フッ素ゴム	1週間で激しく膨潤する。

※「使用できる」ものについては、洗浄液に材料が反応せず使えるもの。

「使用できない」ものについては、材料に何らかの影響が見られるもの。

※ 上記に記載のない材質の場合、目立たない場所で試してからご使用下さい。

■ やむを得ない事由により、予告無く商品の仕様及び価格等が変更する場合があります。

■ 製品安全データシート(MSDS)が必要の場合は、弊社までお問い合わせ下さい。

■ 印刷物の為、実物とは多少異なる場合がございます。

■ 本製品のお取り扱いにあたっては、取り扱い説明書をよく読んでからご使用下さい。

YS エンジニアリング株式会社

神奈川県海老名市上今泉 2-9-45-4

<http://ys-engineeringkk.co.jp>

mail : h.yamazaki@ys-engineeringkk.co.jp

商品についてのお問い合わせは...